2次方程式 2・2次方程式の解き方

3 平方完成の方法(その3)

(1/4) ■ χの係数が奇数の場合 ■

χの係数が奇数の場合

- ●★解法の技術★の学習のしかた●
- (1) 下の答案を理解し、「考え方」を覚えましょう。/覚えたら、.....
- (2) 模範解答を見ないで、「理解のチェック」の問題を解いてみましょう。 (答案を見ながら書くと勉強になりません。一度、「考え方」を頭の中に入れることが大切です。)
- ◇《平方完成の方法で解く(χの係数が奇数)》 学力化 →
 - ★解法の技術★ -

次の方程式を解きなさい。

$$\chi^2 - 5 \chi + 3 = 0$$

「考える手順〕

> (左辺を平方完成する)

 $\chi^2 - 5 \chi + 3 = 0$

を, 両辺にたす

2
$$\chi$$
 の係数の半分の2乗 $\chi^2 - 5 \chi + (\frac{5}{2})^2 = -3 + (\frac{5}{2})^2$ **《**等式の性質

> (方程式を解く)

3 ()の平方根をとる

$$\chi - \frac{5}{2} = \pm \sqrt{\frac{13}{4}}$$

$$\chi - \frac{5}{2} = \pm \frac{\sqrt{13}}{2}$$

◀右辺は有理化する

4 χの値を求める

$$\chi = \frac{5}{2} \pm \frac{\sqrt{13}}{2}$$

◀ 左辺の定数項を右辺へ移項

▲右辺から移項した数字は±の前に書く

$$\chi = \frac{5 \pm \sqrt{13}}{2}$$

◀分数は通分した形に直しておく

	2次方程式 2・2次方程式の 角	解き方
┝┤┃╸╸┃	3 平方完成の方法(
	(2/4) ■ χの係数が奇数	女の場合 ■
◇《平方完成の方法で	で解く(χの係数が奇数)》 学 ∌	7化 → / ,
★理解のチェック		
次の方程式を		
χ²-5 χ+	3 = 0	
 [考える手順]	· [答案]	
[.5 / 2 0] //(.]	$\chi^2 - 5 \chi + 3 = 0$	
1 定数項は右辺へ移項		
>	(左辺を平方完成する)	
2 χの係数の半分の2乗 を, 両辺にたす	:	◀等式の性質
		【左辺は因数分解,右辺は計算
>	(方程式を解く)	
3 ()の平方根をとる		
		◀右辺は有理化する
<mark>4</mark> χの値を求める		┫左辺の定数項を右辺へ移項
	▲右辺から移項した数字は±	の前に書く
	$\chi =$	◆分数は通分した形に直しておく
	·	

【計算スペース】(分数の加減算の計算プロセスは、次に記録しておきましょう。)

|--|

2次方程式 2・2次方程式の解き方

3 平方完成の方法(その3)

(3/4) ■ χの係数が奇数の場合 ■

 \Diamond 《平方完成の方法で解く $(\chi$ の係数が奇数)》 学力 ψ \longrightarrow / ψ

―★演習★【 1 】 ------

次の方程式を平方完成によって解きなさい。

(1)
$$\chi^2 + 5 \chi - 3 = 0$$
 (2) $\chi^2 + 4 = 7 \chi$

(2)
$$\chi^2 + 4 = 7 \chi$$

「答案]

(1)
$$\chi^2 + 5 \chi - 3 = 0$$

(2)
$$\chi^2 + 4 = 7 \chi$$

>(左辺を平方完成する)

>(左辺を平方完成する)

>(方程式を解く)

>(方程式を解く)

【計算スペース】(分数の加減算の計算プロセスは、次に記録しておきましょう。)

1 1

2次方程式 2・2次方程式の解き方

3 平方完成の方法(その3)

(4/4) ■ χの係数が奇数の場合 ■

◇《平方完成の方法で解く(χの係数が奇数)》 **学力化** → / ,

ー★演習★【2】 ------

次の方程式を平方完成によって解きなさい。

$$\chi^2 - 3 \chi - 4 = 0$$

[答案]

$$\chi^2 - 3 \chi - 4 = 0$$

【計算スペース】(分数の加減算の計算プロセスは、次に記録しておきましょう。)